

学校における行田市郷土博物館活用のご案内

学習指導要領にも求められるアクティブ・ラーニング（主体的で対話的な深い学び）。博物館は、地域の歴史や文化を調べ、実物資料から学ぶ体験を提供します。
※現在、感染対策を行いながら学校利用の受入れを行っています。

1. 団体・グループ活動での来館見学 事前に予約・打合せをお願いします。
学芸員が質問に対応可能です。(事前・事後も可)
2. 「宿題しらべ」での個人来館 受付に申請で、本人のみ入館料免除
質問があれば解説員や学芸員が答えます。
3. 「出張博物館 in 教室」 学芸員が教室に出向いて子ども向け講座を開催
テーマは学芸員と打ち合わせて決定
4. 資料の貸出 授業において実物・複製資料・画像を活用できます。
※内容・条件等をご相談ください。



博物館には何が展示してあるの？
利用したいけれど、事前に相談は必要？

行田市郷土博物館は、古文書や民具、埴輪など実物資料から行田市の歴史についてを学べます。
見学、講座、貸出等、効率的な利用のために事前に打ち合わせをさせていただきます。

教科書の内容と関連した資料はあるかな？



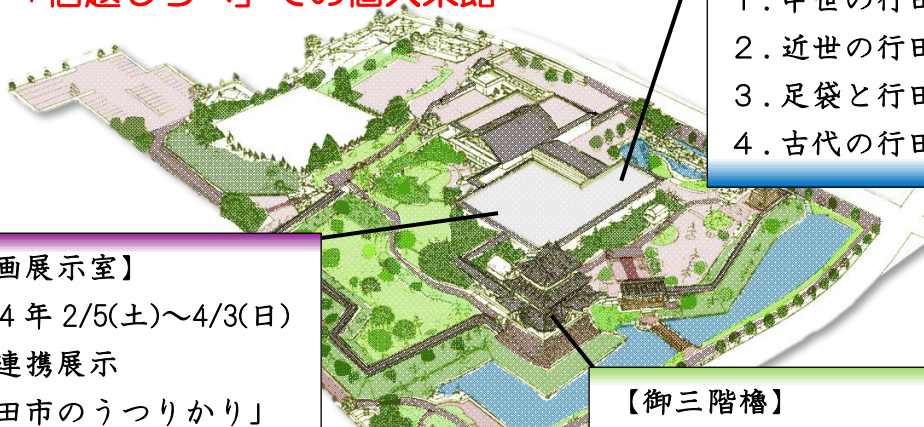
例えば……

- 中1 社会（歴史）「大陸文化を伝えた渡来人」なら
「酒巻14号墳出土埴輪」の展示（画像提供可能）
- 小6 社会（歴史）「徳川家康と江戸幕府」なら
「関ヶ原合戦図屏風」（貸出教材有り）
- また、社会科以外でも
- 小1 国語 「たぬきの糸ぐるま」に「糸車」（貸出展示可能）
- 小3 国語 「ちいちゃんのかげおくり」に戦争関連資料
(貸出展示可能)

「こんなものないですか？」の気軽なご相談をお待ちしています。

1. 団体・グループ活動での来館見学

2. 「宿題しらべ」での個人来館



【常設展示室】

1. 中世の行田
2. 近世の行田
3. 足袋と行田
4. 古代の行田

小学6年生 社会 歴史編
●P2~157 「2.日本の歴史」

中学1年生 歴史
●P5~9 第1章-1
「歴史の流れをとらえよう」

教科書に出てくる「歴史」が地域の歴史にもリンクしています。古代から近代まで、豊富なトピックを探せます。

- ・万葉集
- ・渡来文化
- ・鎌倉時代の東国武士
- ・豊臣秀吉
- ・関ヶ原の戦い など

【企画展示室】

令和4年2/5(土)~4/3(日)
博学連携展示
「行田市のうつりかわり」

小学3年生 社会科

●P122~141 「4.市のうつりかわり」

学校や鉄道、インフラの整備など昭和~現代までの行田市のうつりかわりを、関係する資料や生活の道具とともに展示します。

(参考:昨年度団体見学 市内小学校4校)

【御三階櫓】

- 2階 忍城と城下町
- 3階 近現代の行田
- 4階 展望室

「行田市のうつりかわり」期間中は、3階部分の展示に小学3年生向けの内容をプラス。

わかりやすく近現代の行田の様子を伝えます。

※4階まで階段

3. 「出張博物館 in 教室」

博物館では、学校の教室で各学年向けのミニ講座を開催することも可能です。

☆実施例の紹介

令和3年10月 北小学校 3年生
小学3年生 社会科 テーマ「行田の足袋づくり」
「足袋の行田 行田の足袋？」

足袋づくりの歴史と行田市のまちづくりの関係を写真やイラストでわかりやすく解説。

令和2年2月 忍中学校 2年生
中学2年生 社会科 「開国と近代日本のあゆみ」
「忍藩の幕末」

忍藩の沿岸警備の様子や、藩士がのこした手紙・絵日記をもとに幕末の世情と武士のくらし実際を紹介。

4. 資料の貸出

博物館では、一部の資料を授業のために貸し出すことが可能です。

貸出展示・利用が可能な資料については、HPまたは博物館にお問い合わせください。

お問い合わせ ; 行田市郷土博物館 TEL048-554-5911 FAX048-553-4951